

前回(第5回)に委員よりいただいた御意見への対応案

番号	前回(第5回)の主な御意見	対 応 案
(第1章について)		
1	・目次のウェット／ドライ区分や本文中の図表の説明など分かりやすく表示した方が良い。	・ウェット／ドライ区分は第2章の【事例一覧】に色分け明示(5～9P)し、第1章図表は説明を修正(1P)。
2	・ウェット／ドライの定義について本事例の実情を踏まえ表記を見直してはどうか。	・ウェット／ドライの定義について、各ラボの仕様の違いを明記し修正。(3P)
3	・4つの観点の定義付けの記載、表示方法(色分け等)、分かりやすく修正した方が良い。	・指摘のとおり修正。(3P)
(第2章について)		
4	・各事例について、より見やすく、かつ、分かりやすくするために、図面・外観写真等の追加や、文章を修正してはどうか。また、新築と改修が混在している事例の規模等を再確認し適切な表現に修正してはどうか。	・指摘のとおり修正。
5	・概要・設計コンセプト・プロセスに、工夫した点や関連部署との連携など、もう少し詳細を追記してはどうか。(事例 7,11,24)	・指摘のとおり修正。
(留意点について)		
<全般>		
6	・本章について、「留意点」という表現は堅いイメージがあり、また、「国立大学等施設設計指針」との関係も考えると、「(事例から読み取れる)今後のラボデザインにおけるポイント」という位置づけにしてはどうか。	・指摘を踏まえタイトルを修正。(90P)
7	・留意点の最初に目次のようなものがあれば分かりやすい。	・指摘のとおり修正。(90P)
8	・文章中の表記の修正・補足や、もう少し柔らかい表現とするなど工夫した方が良い部分がある。	・全般的に、表現を柔らかく(大切であるや考えられる、など)なるよう修正。
<構想・計画段階>		

9	・基本構想等の策定において、キャンパスマスタープランなどとの整合性は重要かと思うので、記述を加筆すると良いのではないか。	・指摘のとおり修正。 (91P 行番号 59)
10	・セキュリティ等の検討では、留意点として「バイオハザード対策」も追記した方が良い。	・指摘のとおり修正。 (93P 行番号 137)
11	・スマート化に関するポイントを追記してはどうか。	・「スマートラボ化への検討」を追加。 (93P 行番号 141～146)
＜設計・施工段階＞		
12	・リノベーションの際の視野を広げる方法として、自然採光の取り入れだけではなく、ガラス間仕切りや開口部の増設なども追記してはどうか。	・指摘のとおり修正。 (93P 行番号 151)
13	・ICT 活用によるセキュリティ対策においては、薬品管理の安全性は重要であるので表現を強調してはどうか。	・指摘のとおり修正。表現については他部分と平仄を図り「大切」とした。(94P 行番号 188)
14	・コミュニケーションへの配慮について、全館共通の無線 LAN の設置など、ICT を活用することは有効であるので、追加してはどうか。	・ICT 機器の導入により研究交流の促進に関する記述を追記。 (94P 行番号 191～194)
その他		
15	・現在の第3章「アンケート調査」を巻末資料へ移すことについては賛成だが、現在の第4章「今後のラボデザインに向けた留意点」の後に結びとなる記述を追加した方が良いと思う。	・留意点(「ポイント」に変更)の後に、「あとがき」を追加。 (95P)